









## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

（宣言日・変更日） 令和3年1月30日

<b>事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿</b>			
SDGsをベースにしたESG経営を通して持続可能な地域社会の発展に寄与する。			
<b>事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動</b>			
日々の運営を通じて「人を大切にしたい人づくり」と「環境課題の克服」に貢献できるよう活動をしていきます。			
<b>目標に関連する取組内容</b>			
ゴール	昨年末までの取組目標	取組目標の達成状況	本年末までの取組目標
	学研教室と共同で「幼児から高校3年生まで」と幅広い若者層に対して「未来の自分づくり」のお手伝いをしていきます。	学研教室を併設した校舎を6校舎→17校舎に増やすことができました。	本年中に学研教室併設校20校舎を目指す。また、
		夏期講習費の一部と社員有志からの寄付を集め、約120万を山梨県と静岡県の子どもの食堂に寄付。地域の子どもの職に貢献。	継続的に夏期講習費からの子ども食堂への寄付を行う。
	集団授業でのテスト・受験対策など塾生に対する学習指導を通じ確かな知識と思考力だけでなく、協調性・礼儀・集中力・忍耐力・挑戦する勇気・自主性を育ててきました。	12、13、15の目標への取り組みから経費削減となり、通塾費用を他塾より抑えることができていたため、多くの生徒に通っていただいている。	奨学生制度を2021年度より開始し、経済的に通塾が困難な家庭の生徒にも通っていただく機会を設ける。
	女性の活躍の場を積極的に提供してきました。（独立した人事課の創設、女性役員の登用、学研教室とのコラボレーション）	学研教室併設校の増設。女性管理（役職者）を2021/03/03付けで新たに3名増やした。※社内には女性役職者が6名となりました。	
	働き方改革推進（勤務時間短縮・働き方の選択肢を増やす・新役職創設・勤怠管理を強化し残業時間削減など）	①4月より公休日数を2日増加、②3月より新ポスト設置、③専任で障害者雇用、④残業管理は概ね徹底できた	
	紙の再利用（裏紙の積極的な使用）と、古紙のリサイクル活動	コピー裏面使用の呼びかけはできた。また、経営会議はペーパーレスで実施している。	会議全般においてペーパーレス推進（2月より）
	電気・紙などの無駄な消費を削減（電気使用に関し職員と生徒に対しての啓蒙活動実施、テキストをできるだけ統一して個別に作成していた紙を使った資料を削減、使用量が少ない校舎に対して表彰制度）	校舎ごとの使用量管理と見える化を行い、2020年で前年比約4万kWhの節電に成功。契約会社を変更し、320万円の経費削減	
	紙の削減（紙書類のデータ化推進、紙使用量の管理）	経営会議をペーパーレスに。一部のブロック（8校舎）で説明会資料をPPTに切り替え、紙の使用量削減を行った。	その他の会議のペーパーレス化と説明会・保護者会で使用する紙を削減するため全社でPPT資料を活用へ。
その他			夏期講習期間中に、全生徒に向けて『SDGsの日』と称して講義を実施。講師と生徒が一体となって、SDGsについて考える日とする。

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社文理学院		
業種	11. 教育、学習支援業		
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長	
	氏名	小倉 勤	
所在地	〒422-8027 静岡市駿河区豊田1-1-37（代表者・担当者在籍場所）		
URL	<a href="https://www.bunrigakuin.com">https://www.bunrigakuin.com</a>		
従業員（構成員）数	男性	女性	計
	159人	21人	180人